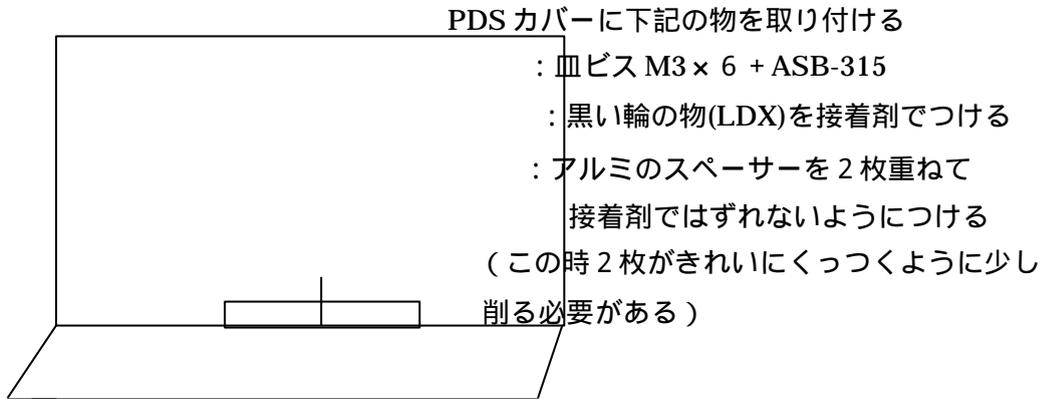


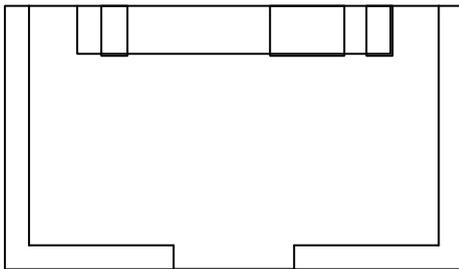
Atom-PDS 出荷検査

(組立)

Atom-PDS ドライバ+Atom-PDS Ver.2 組立



以上の物を取り付けた後 Atom-PDS ドライバをのせて には P=4 3×10 ネジをつける
その上に Atom-PDS Ver.2 組立をのせて には六角ネジ(BSB-310)をつけ
には P=4 M3×6 をつける



一番大きな石に AG シールを貼る

シールは 例.

Atom016
981014

Atom-PDS ドライバのスイッチを設定
3 5 6 を ON にし青色の方は にあわせる
この時にカバーはしない

準備

- 1.RT1
- 2.RT1 の中継ケーブル (最も小さいケーブルで CN2 にさす)
- 3.PS Ver.2 検査の箱の中にある 485 MFB ケーブル (CN3 にさし Fics-Atoms Ver.2 の 4 8 5 とつなぎ 5V を CN1 に差す)
- 4.拡張スロット(Fics-Atoms Ver.2)
- 5.5V・24V 電源 (3 と 6 を繋ぐ)
- 6.PK266-01A モーター (5V・24V 電源と組み立てた PDS とつなぎ) それぞれを接続する

ローディングとモーター検査

JP2 をショートする

パソコン画面 C : ATOMS-AT.V2 > PDS v ファイル名 ENT でローディングする

(100%になるのを確認し電源 OFF)

JP2 をオープン

RT1 を Fics-Atoms AT V2 に差し替え電源 ON

RT1 の X でモータがジョグ動作すれば OK

PDS の底に AG シールを貼る

シールは 例.

AtomPDS 7777777

このシールはシール専用ファイルに入っているの
出荷することに数字が増えていきます
必ずファイルの中のシールを使うこと。
カバーをのせて P=4 M3×6 でとめる